

平成 19 年 5 月 22 日

各 位

東京都中野区中央5丁目38番16号
日本エス・エイチ・エル株式会社
代表取締役社長 清水佑三
(コード番号：4327)

問合せ先：常務取締役 中村直浩
TEL：03-5385-8781（代表）

親会社等の異動に関するお知らせ

ご参考に記載の通り、平成 19 年 5 月 18 日に、当社の筆頭株主である主要株主の異動に関してお知らせしたしましたが、当該異動は「親会社等の異動」に該当しますこととお知らせいたします。即ち、株式会社毎日コミュニケーションズは、当社の主要株主であり、かつ「その他の関係会社」（当社が他の会社の関連会社である場合における当該他の会社）に該当しますので、念のためにお知らせいたします。

(ご参考) ~~~~~

平成 19 年 5 月 18 日

各 位

東京都中野区中央5丁目38番16号
日本エス・エイチ・エル株式会社
代表取締役社長 清水佑三
(コード番号：4327)

問合せ先：常務取締役 中村直浩
TEL：03-5385-8781（代表）

筆頭株主である主要株主の異動に関するお知らせ

平成 19 年 5 月 18 日付で当社の主要株主に異動がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1 異動が生じた経緯

当社の主要株主(筆頭株主)であるサヴィルアンドホールズワース インターナショナル ビーヴィの、資本上位会社である SHL Group Limited は、投資会社の Hg Capital と共に MBO

を実施し、平成 18 年 11 月 21 日にロンドン証券取引所の上場を廃止しました。同社は、間接的に保有している当社株式を当社の業務提携先へ譲渡し、同社の事業再構築の資金を入手するとともに、既存の業務提携関係を新たな資本関係に発展させることによって、当社の営業基盤を強化することを意図し、複数の譲渡先候補の選定を行ってまいりました。

本日、当社の主要株主であるサヴィルアンドホールズワース インターナショナル ビーヴィより、同社が直接保有している当社株式のすべてを、当社の最大の業務提携先である株式会社毎日コミュニケーションズへ売却した旨の報告を受けました。

2 主要株主に該当しなくなる会社

- (1)名 称 サヴィルアンドホールズワース インターナショナル ビーヴィ
 (2)本店所在地 Krijtwal 29A 3432 ZT Nieuwegein Netherlands
 (3)代 表 者 Emma Lancaster
 (4)主な事業内容 人事コンサルティング業
 (5)SHL グループの URL (<http://www.shl.com/shl/en-int>)

3 主要株主に該当することになる会社

- (1)名 称 株式会社毎日コミュニケーションズ
 (2)本店所在地 東京都千代田区一ツ橋一丁目 1 番 1 号
 (3)代 表 者 代表取締役社長 中川信行
 (4)主な事業内容 ・新卒者向けの就職情報提供事業（毎日就職ナビ、毎日就職 E X P O 等）
 ・転職者向けの就職情報提供事業（マイナビ転職）
 ・人材派遣事業
 ・出版事業（コンピュータ関連書籍・雑誌、ゲームソフト、フリーマガジン等）
 ・高校生向けの進学情報提供事業（毎日進学ガイド、毎日進学ナビ等）
 (5)同社の URL (<http://www.mycom.co.jp/>)

4 当該株主の所有株式数（議決権の数）および総株主の議決権の数に対する割合

		所有株式数 (議決権の数)	総株主の議決権の数 に対する割合	大株主順位
サヴィルアンドホールズワース インターナショナル ビーヴィ	異動前	9,000 株 (9,000 個)	26.45%	第 1 位
	異動後	0 株 (0 個)	0%	—
株式会社毎日コミュニケーションズ	異動前	0 株 (0 個)	0%	—
	異動後	9,000 株 (9,000 個)	26.45%	第 1 位

(注 1) 議決権を有しない株式として発行済株式総数から控除した株式数 14 株（平成 19 年 3 月 31 日現在の名義書換失念株数）

(注 2) 平成 19 年 5 月 18 日現在の発行済株式総数 34,036 株

(注3) 大株主順位は、当社代表取締役社長（清水佑三）とともに第1位であります。

5 今後について

今回の資本異動及び新ライセンス契約（注）により、SHL Group Limited を中心とするSHL グループは、当社の大株主の地位を離れますが、ライセンス・ホルダーとしての地位は継続されます。

また、従来、当社の主要販売代理店であった株式会社毎日コミュニケーションズの資本参加が実現したことにより、単に従来プロダクトの拡販にとどまらず、株式会社毎日コミュニケーションズの事業領域全般において付加価値を高める新たなサイコメトリック商品の開発等、双方が広範囲のシナジー効果を楽しむことが期待されます。あわせて株式会社毎日コミュニケーションズからの取締役の選任等を通して、当社の経営力の一層の強化を図り、中・長期新戦略構築等を通じ、飛躍的な業績の向上を図ってまいります。

（注）本日付で当社が別途プレスリリースしている「ライセンス契約の更新に関するお知らせ」をご参照ください。

~~~~~

以 上